

総会特集

**2019.9
No. 152**

あきた建築士会ニュース



第64回建築士会全国大会あきた大会テーマ発表
令和元年度定時会員総会に於いて

一般社団法人 秋田県建築士会

産業と文化の祭典由利本荘市民まつり

由利建築士会 正木 和美

私たち由利建築士会では毎年、秋に由利本荘市文化交流館カダレにて行われる「産業と文化の祭典由利本荘市民まつり」に出展ブースイベントとして、子供さんを対象にした木工教室を開催しています。

1週間ほど前から会員が集まり、材料の加工、梱包、搬入を行いイベント当日を迎えました。

イベント当日は朝からたくさんの参加者が訪れていただき、予定していた個数もあっというまになくなるほど盛況でした。

たくさんの子供さんたちがお父さん、お母さん、時にはお爺ちゃんと一緒に木にふれあい、工作の楽しさを体感していただいたようです。私たち由利建築士会の会員も工作の補助をしながら、地域の子供さんや市民の皆様と楽しい時間を過ごせたと思っています。

もちろん今年度も本事業の計画はあります。毎年のように参加していただいている方もおりますし、楽しみにして下さる方も大勢いると思います。本事業を通して市民の皆様とふれあい、建築士会を知っていただけるようにしていきたいと思っています。



目 次

会長あいさつ		2
定時会員総会	令和元年度定時会員総会が開催されました.....	3
総 会 式 典	会長式辞.....一般社団法人 秋田県建築士会 会長 淡 路 孝 次...	4
	式典祝辞.....秋田県議会建設委員長 今 川 雄 策...	5
	式典祝辞.....秋田県建設部建築住宅課長 伊 藤 和 博...	6
役 員 紹 介		8
功 労 者 表 彰	令和元年度通常総会会長表彰者紹介.....	11
新入会員紹介	新入会員からのメッセージ.....	14
地域貢献活動	「建築士の日」親子体験学習 ～積み木のキットでいろんな車を作ってみよう～	16
	『探し・残す』～白井建築物の調査・保存・活用を考えて～	17
投 稿 だ よ り	クラフト体験学習会・ポーセラーツ制作を楽しむ.....	20
	女性委員会 第1回学習会に参加して.....	21
	「大館市ヘリテージマネージャー養成講座」終了後の活動	22
会 務 報 告		25
地域会だより		28
事務局だより	第4回定期講習のお知らせ.....	36
	令和3年度 第64回建築士会全国大会あきた大会について	37
編 集 後 記		40

一般社団法人 秋田県建築士会会長 二期目にあたり



一般社団法人 秋田県建築士会会長 淡路孝次

令和元年6月総会にて、理事の皆様の同意を得て秋田県建築士会の二度目の舵取りをさせていただくこととなった。会長就任時にもお話したが、今一度何を思い、舵を取るのかお話してみたい。

ところで建築業界を取り巻く状況を浅学ながら判断すると、是までになく激動と判断しております。それは以下のような理由によります。

1. 社会状況：世界中で起こるナショナリズム（自国主義、国粹主義）
2. 経済状況：米中貿易摩擦、イギリスのEU離脱
3. 自然状況：地球規模の温暖化、風水害・干ばつの顕在化

浅学な私でも、上記のようなことを関連書物を見なくても上げることができましたし、会員諸氏も賛否は違えど昨今の状況は普通ではないと思っておられるのではないのでしょうか。個人的にはアジア諸国の激動が気にかかっております。香港デモ、日韓問題や北朝鮮問題などなど。

なぜこのような書き出しになったかといえば、建築業界の状況はこれら政治問題や社会問題と直接的あるいは間接的にかかわって変動していると感じているからです。

物作りの好きな一介の技術者として、政治や経済などの事柄にはあまり触れずに活動してきた私が、秋田県建築士会会長という立場になってみると、充職も含め重要な役職が多くあります。また建築士会長という肩書の人間に出席してほしいという会議・会合も増え、否が応にも政治や経済問題に関わることが多くなりました。

そんな私にとって特に重要なのが連合会の理事職です。連合会理事を務めてみると、所管する案件は法案に直接関係する事柄や社会的経済動向に直接関連する事柄が多いことがわかります。

一方、建築士並びに建築士会の社会的地位向上を目指し活動してみると、これもまた政治や経済の変動に大きく関係していると感じます。故に政治経済のことに無関心ではいられないのであります。

大変堅い話になってしまいました。実際の活動といいますと、一期目にはご案内いただいた各種会合に極力出席することが士会のPRになると考え、またその結果を会員諸氏に報告することが有益と考え行動してまいりました。一期目の反省点は

1. 受動の行動では多くの成果は期待できない
2. 能動的に地域の声を発信することが、地域貢献につながる
3. 地域の特徴・長短を会員自ら認識し誇りを持って活動

1～3とも同じような質の反省です。一期目と目指す目標は変わらないが二期目に当たっての思いは「待ちの姿勢では、言われたことを行うだけの姿勢では駄目だ。地域の声を誇りをもって能動的に発信して行かなければならない。その一番の旗手として会長職が有る。」であります。

秋田県建築士会並びに会員建築士が是まで以上に県民に愛され、頼りにされ、地位向上に繋がることを念じ、能動的に舵取りをしてまいるつもりですので、会員の皆様方におかれましてもより主体的な提案と参加をお願いいたします。

令和元年度定時会員総会が開催されました

一般社団法人秋田県建築士会の定時会員総会が、令和元年6月21日午後2時から秋田市のキャッスルホテルで開催されました。

総会に先立ち淡路孝次会長より『改元がなされ、国民皆が心を新たにした本年、当会にとりましても、再来年開催予定の全国大会あきた大会を成功裏に終えるため、これまで以上に飛躍すべき年と考えております。二年前に会長に就任させていただいてから早、任期満了の時となりました。この間は理事監事の皆様をはじめとした会員諸氏のご協力を賜り、改めて御礼を申し述べたいと感じております。会



長就任時私が一番の目標としたのは、建築士及び建築士会の社会的地位向上にありました。令和3年に開催される全国大会あきた大会を成功させるための取組も、この目標達成のための事業と捉えております。我々建築士に取りまして、地域社会での地位向上・評価向上はぜひとも必要であり、地域貢献活動等を通して広く広報に努めることが重要であると考え行動して参りました。本日の総会は今後の当会の活動の道筋を決定する重要な案件の審議となります。また建築士それぞれにとりまして、プロの建築士としての能動的な活動に大きな意味のある審議となると思われしますので、慎重なご判断と闊達な討議をお願いし、総会にあたりましての私からの挨拶といたします。』との挨拶がありました。

次に、事務局から平成31年4月末現在の正会員数が938名で、このうち出席者が65名、委任状提出者が445名、合計510名で、本日の総会が定足数を満たしていることが報告されました。続いて、秋田中央建築士会の谷口満洲美さんが議長に選出されたほか、議事録署名人に秋田中央建築士会の大友実さんと渡邊由紀さんが選任され議案審議に移りました。

第1号議案の平成30年度事業の収支決算書類の承認の件（会計監査報告含む）と、報告事項である平成30年度の事業報告、令和元年度の事業計画及び収支予算については、それぞれ審議が行われ何れも原案通り承認されました。

また、第2号議案の理事及び監事の選任の件については、任期満了に伴う役員改選のため理事24名、監事3名がそれぞれ新たに選任されました。

総会終了後直ちに臨時理事会が開催され、会長及び副会長等の案件を議題としたところ、淡路孝次理事が全会一致で再任されたほか、副会長3名と専務理事1名を新たに選任いたしました。（※新役員については、別途紹介ページをご覧ください。）

続いて、午後4時から「式典」が開催され、主催者である淡路会長の式辞の後、8名の方々に永年功労者表彰が授与されたほか、ご来賓の秋田県議会建設委員長の今川雄策様と秋田県建設部建築住宅課長の伊藤和博様からご祝辞をいただきました。

午後4時30分から祝賀会が開催され、新三役の紹介の後、（一社）秋田県建築士事務所協会会長の村田良太様の音頭で乾杯が行われ、終始和やかな雰囲気の中で祝宴が催されました。



会 長 式 辞

一般社団法人 秋田県建築士会 会長 淡 路 孝 次

改元がなされた本年、一般社団法人 秋田県建築士会 令和元年度 記念式典を秋田県議会議員 建設委員長 当会顧問 今川 雄策様、秋田県建築住宅課伊藤和博課長様はじめ、関係団体より多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、式典を開催できますことは誠にうれしい限りでございます。

本会に先立ち開催されました定時会員総会に続きまして、上程いたしました議案全て御承認いただき、また役員改選に当りまして、8地域会の御協力を得て新しい執行部が誕生し、再度私が舵取りを担わせて頂くことになりましたことを、まずもって皆様に御報告させていただきます。

ところで我々建築士が規範とする建築基準法第一条には「基準を定めて、国民の生命、健康及び財産の保護を図り、もつて公共の福祉の増進に資することを目的とする。」とあり、その目的達成のための専門家として建築士法において「技術者の資格を定めて、その業務の適正をはかり、もつて建築物の質の向上に寄与させることを目的とする。」とあります。秋田県建築士会会員にとりましても本目的達成のため多くの会員は、日々自身の生業にて地域発展のため活動し、また、ボランティア活動にて地域貢献いたしております。しかしながら、姉歯問題以来我々建築士の社会的評価が下がり、善意の活動も適正な評価がなされていないように感じております。昨日開催されました日本建築士会連合会総会におい

ても、関連する内容にて白熱した討議がなされたところでした。

多くの建築士会会員は、建築のプロとして、自身の目標達成について努力するのはもちろんですが、地域の活性と発展のため地域貢献活動にも参加し、努力いたしております。建築士が地域でその技量を発揮できますのはその機会があればということになりますので、本日ご臨席賜りましたご来賓の皆様には、地域に住まい地域で活躍する建築士を評価いただき、地域での種々の計画に参画させていただければ幸いです。また、そのことが地域発展につながるのだと自信をもってお伝えしたいことであります。

さて本日は、当会の発展のため長年ご尽力いただき、本日の式典において表彰させていただきます8名の建築士会会員の皆様、高い席からではありますが心からお祝いと感謝を述べさせていただきます。引き続き地域の発展に、また建築士会活動に御活躍いただけますことを心から祈念いたしております。

結びに、令和3年に40年ぶりに開催されます建築士会全国大会あきた大会が県内建築士の総意が結集され、県民の皆様から高い評価を得られ、建築士会に対する認識が向上しますよう祈念するとともに、本日ご臨席いただきました皆様のご健勝を祈念し式辞といたします。



式 典 祝 辞

秋田県議会建設委員長 今 川 雄 策

本日は、令和元年度一般社団法人秋田県建築士会
定時総会の式典にお招きいただき、誠にありがとう
ございます。まずもって、本日の定時総会が盛会裏
に終了されましたことを、心からお祝い申し上げま
す。

また、本日、永年功労の表彰を受けられた八名の
皆様におかれましては、永年にわたる御努力と御精
進に対し、深く敬意を表しますとともに、心からお
祝いを申し上げます。

さて、昨今は震災や豪雨災害などが相次ぎ、自然
の猛威から、いかにして生命と財産を守るかが、国
民的な関心事となっております。平成二十八年熊本
地震において、多数の建物が倒壊し、甚大な被害が
生じたことは、いまだ記憶に新しく、また昨年六月
に発生した、大阪府北部を震源とする地震に際して
は、施工不良のブロック塀が倒壊し、当時九歳の女
児が下敷きとなって亡くなるという痛ましい事故が
発生し、建物の耐震性や安全性をめぐる社会の目は、
一層厳しいものとなっております。更に、今週十八
日に発生した山形県沖を震源とする地震では、本県
においてもブロック塀が倒壊する被害があり、改め
て震災への備えの重要性を痛感したところでありま
す。

そうした中、会員の皆様におかれましては、良質
な建築物の設計や、耐震化の推進のための耐震診断
の実施等を通じ、県民が求める安全・安心な居住環
境の実現に対し、日々、多大なる御貢献をいただい
ているものと認識いたしております。

更に、皆様の培われた知識と技術は、災害からの
復旧・復興事業や防災施策の展開においても無くて
はならないものであり、建築士の皆様の御活躍の場
は、益々広がり続けるものと存じます。

私ども秋田県議会建設委員会といたしましても、
貴会の活動は県勢発展に不可欠のものと認識してお
り、魅力ある地域、活力ある街づくりとは何かを皆
様と共に考えながら、全ての県民が、安全に安心して
暮らせる地域づくりのため、一層の努力を重ねて
まいり所存であります。

結びになりましたが、再来年の令和三年十月に、
ここ秋田市で開催される「第六十四回建築士会全国
大会あきた大会」の大いなる成功と、貴会の益々の
御発展、御臨席の皆様の更なる御活躍と御健勝を祈
念し、お祝いの言葉といたします。

本日は、誠におめでとうございます。



式 典 祝 辞

秋田県建設部建築住宅課長 伊 藤 和 博

ただいまご紹介いただきました建築住宅課長の伊藤です。まずもって、一般社団法人秋田県建築士会の令和元年度定時総会が、滞りなく終了されましたことに、心からお慶び申し上げます。

また、本日、永年功労者表彰を受賞されました8名の方々におかれましては、これまでのご功績に深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

併せて、会長をはじめ役員の方々並びに会員の皆様方には、日ごろより県行政の推進にご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、少し法改正の話題に触れさせていただきます。昨年6月に公布された建築基準法の一部改正は、9月に既に施行された接道や日影の特例許可の簡素化等の規定を除いて、今月19日に改正関係政令が公布され、25日から全面的に施行される予定となっています。

主な改正の概要については、次の3点に集約されます。

糸魚川やアスクル等の大規模火災の被害を背景とした、密集市街地等における火災安全性の確保に係るもの、空家の急増を背景とした既存建築ストックの活用に係るもの、木造建築を巡る多様なニーズへの対応に係るもの、の3点です。

具体的には、密集市街地等の安全性確保に係る分野では、防火・準防火地域における延焼防止性能の高い建築物として新たな技術基準が整備され、建蔽率等の緩和措置が規定されたこと。

既存建築ストックの活用に係る分野では、6条1項1号の特殊建築物が100㎡から200㎡に改正され、3階以上を福祉施設等とする場合の耐火建築物要求の規模や、既存住宅等を他用途転用する場合の確認不要措置の規模が、100㎡から200㎡に緩和された

事、既存の転用に係る全体計画認定・段階施工制度の導入など、既存ストックの利活用促進に向けた改正がなされたこと。

木材利用の推進に向けた規制の合理化の分野では、耐火構造等が要求されない木造建築物の範囲が拡大や、高い準耐火構造を可能とする木造中高層建築物基準が制定されたこと、など。

今回の改正は多岐にわたる内容となっていますが、中でも用途変更の確認不要等の面積が、100㎡から200㎡に緩和され、他用途への転用促進のための改正がスタートした事や、木造建築物の耐火性能の合理化により、木造化・木質化の可能性が大きく広がった事など、設計・工事監理を担う建築技術者の、適法性・安全性の確保責務や、県産材利用促進への役割は、これまで以上に大きくなるものと考えています。

一方、建築士法や建築物省エネ法においても、実務経験が建築士試験の受験資格要件から免許登録要件に移行し、試験要件が緩和され、若年技術者の受験機会が拡大することや、省エネ義務化の建築物規模が300㎡以上に拡大され、地球環境問題へのさらなる取組の加速など、様々な改正もなされています。



これらの改正について、その主旨が行き渡り、適切かつ効率的な法運用に繋がるよう、行政としては様々な機会を捉えて各方面への周知を行って参りますが、是非とも皆様からのご協力を得ながら、社会的課題の解決に繋げて行くことを目指しますので、これまで以上にご協力をよろしくお願い致します。

話題は変わりますが、業界の今年最大の関心事は、消費増税後の住宅需要の動向ではないでしょうか。駆け込み需要とその反動による需要減は、皆さん身をもってご経験されていることとは存じますが、新設住宅着工統計にもデータに表われており、過去2回の増税時には駆け込み増が発生し、増税後は需要減が発生しています。

今回も、平均13%程度の前年同期比増で推移していることから、反動減が懸念されるところですが、

国において住まい給付金・住宅ローン減税の拡充、次世代住宅ポイントの創設など、増税後の負担軽減策を様々な打ち出し、着工の平準化に取り組んでいることから、以前ほどの反動減は回避できるのではないかと期待しているところです。

いずれにしましても、県としては、業界の皆様方と共に、増税後のメリットをしっかりと消費者にお伝えし、反動減による需要の落ち込みを回避、経済活動の停滞防止に努めて参りたいと考えていますので、会員皆様方のお力添えを改めてお願い致します。

結びになりますが、秋田県建築士会の今後の益々のご発展と、会員の皆様方の一層のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、記念式典の開催にあたっての、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は大変おめでとうございます。



式典：永年功労者表彰



祝賀会：開宴



祝賀会：三役就任挨拶



祝賀会：乾杯

令和元年6月21日の定時会員総会及び理事会で 役員が改選になりました。 役員の皆様をご紹介します。

(1) 役員（理事及び監事）

役職名	氏名	地域建築士会名
会長	淡路孝次	秋田中央
副会長	石川成	大館北秋
	田仲雅美	秋田中央
	照井郁人	横手
専務理事	小田島誠	仙北
常務理事	柳沢富美男	鹿角
	高橋幸治	由利
	佐藤隆志	湯沢雄勝
理事	児玉安広	鹿角
	鳥淵宏一	大館北秋
	大高勇	能代山本
	櫻庭徹	能代山本
	赤川孝則	秋田中央
	小原正明	秋田中央

役職名	氏名	地域建築士会名
理事	櫻庭星治	秋田中央
	正木和美	由利
	湊泰正	仙北
	菊池泰美	横手
	山脇一樹	湯沢雄勝
	工藤博臣	連合会委員（由利）
	草薙涉	青年委員長（仙北）
	加藤一喜	青年副委員長（能代山本）
	松橋雅子	女性委員長（北秋）
	清水川道子	女性副委員長（湯沢雄勝）
監事	中西純悦	鹿角
	泉谷昭一	仙北
	根知宏	会員以外

(2) 顧問、相談役、名誉会員

顧問	加藤 鉦一	秋田県議会議長
	今川 雄策	秋田県議会建設委員長
	小竹 哲夫	（一社）秋田県建築士会元会長
	湯沢 隆市	（一社）秋田県建築士会前会長
相談役	小林 賢太郎	秋田県建設部長
	伊藤 和博	秋田県建設部建築住宅課長
	伊藤 昭一	秋田県建設部営繕課長
	熊谷 勝	（一社）秋田県建築士会前副会長

【役員の皆様からのコメント】



副会長
石川 成

この度新しく副会長を仰せつかりました石川です。この大役が務まるか心配ですが、まずは間直に迫った「全国大会」を成功にみちびくために、全力を尽くしたいと思いますので、よろしくお願い致します。



副会長
田中 雅美

副会長として引き続き選任いただきました。ご協力よろしくお願い致します。2年後に控えた「建築士会全国大会あきた大会」会長指揮のもと諸準備を着々と進めておりますが、会員各位の結束力で成功に導きましょう！



副会長
照井 郁人

副会長として3年目に入り、横手支部長としては5年目、あっという間です。令和3年の全国大会に向けていよいよ本格的に準備に入っています。横手支部もそうですが、大会となると青年部、女性部の献身的な活動には感謝でいっぱいです。理事会では各地域の理事のみなさんと会う事が楽しみの一つですが、これからは楽しんではいられない会議が増えます。会長の補佐を務める副会長として役不足を痛感する事が多々あります。遠くから時間を割いて集まっていただけの理事のみなさんと共に、議論が割れても大会に向けて一つになって盛り上がり進んで行きましょう。みんなで頑張る。



専務理事
小田島 誠

この度専務理事を再任になりました小田島です。前期にどれほど会のために寄与したか分かりませんが、今後でもできる限りの努力をしていく所存です。全国大会も動き出しております。この大会を通して秋田県建築士会が地域の発展に寄与すること、会員の研鑽ためになるよう精一杯努める所存でありますので、皆様方の力添え何卒宜しくお願い致します。



常務理事
柳沢富美男

やはり、私には人格障害があるのではなかろうか？『ものぐさ精神分析』で「人間は本能の壊れた動物であり、現実に基づいて行動するのではなく幻想に突き動かされて行動する動物である。」という唯幻論で一世を風靡した岸田秀の「唯幻論始末記」を読んでの感想です。

果たして貴方のパーソナリティーは如何に？

迷惑を掛けたくない様がんばります。宜しくお願いします。



常務理事
高橋 幸治

常務理事の高橋です。今年度が二期目となります。前期はいきなりの役員就任ということで全くの手さぐりの2年でありました。最近はいよいよ会の状況もつかめてきたかなと思えるようになってきました。全国大会の開催を控え一致協力してがんばっていこうと思っております。



常務理事
佐藤 隆志

最近、スポ少の父兄の私は、他人の子を叱責し、クレームを付けられました。私の本意はその子の為？に怒ったつもりでしたが、強い言葉で怒鳴ったため…。完全に私が悪者（変なおじさん）扱いでした！！自分が情けなくなりました…。世の中全体が優しくなったので昔の『近所のコワイおじさん』みたいのは流行らなくなったのでしょうか。怒りたくて怒ったわけでもなく、第一、怒ると相当疲れます。しばらくは関わらないで優しく見て見ぬふりをしようとするズルい私がいます。(近況報告でした…。)



理事
児玉 安広

理事3期目になります。全国大会あきた大会の開催も近づいてきました。全国から集う各県の会員の皆様に、有意義で実りある大会となるように微力ながら準備に務めていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



理事
鳥潟 宏一

北秋支部の(故)前会長福士さんの時から理事を務めているのもう10年以上になり、気づけば古参の部類です。再来年の全国大会あきた大会までもう少しがんばろうと思います。



理事
大高 勇

今年度より能代山本建築士会会長となりました。「け、け、け」のタイトルの下、全国大会の成功と、支部の活性化の為に尽力いたします。どうぞ宜しくお願いいたします。



理事
櫻庭 徹

以前、ピンチヒッター的に理事に就任した事がありましたが、今回は5年ぶりの復帰となります。微力ですが、建築士会発展に貢献できればと思っておりますので、宜しくお願い致します。



理事
赤川 孝則

二期目の淡路会長を筆頭とする体制の下、再来年にせまった全国大会あきた大会の成功に向けて、理事三期目として会員の皆様のご協力を得ながら職責を担っていく所存でありますので、今後ともよろしくお願い致します。



理事
小原 正明

全国大会あきた大会の開催が2年後となりました。2年間は全国大会の準備期間であり、活動の中心は全国大会実行委員会になるものと思っています。大会運営や事前準備は実行委員会だけでできるのではなく、会員の皆さんの力を結集できるよう努めたいと思います。平成28年度から、日本建築士会連合会の委員会に出席しています。所属する総務・企画委員会は企画・財政・庶務のほか、全国大会の推進等も所管しています。会員や地方の考えを国や連合会に届けるとともに、あきた大会の成功に結びつく有益な情報等を収集し、皆様にお伝えしたいと考えています。あきた大会の成功が当会発展につながるものと思いますので、よろしくお願い致します。



理事
櫻庭 星治

二期目の建築士会役員になりました。令和3年に開催されます「第64回建築士会全国大会あきた大会」の成功に向け、全会員と共に頑張りますのでよろしくお願い致します。



理事
正木 和美

今期は全国大会あきた大会へ向け、本格的に始動することになります。会長をはじめ理事・役員・会員の皆様とあきた大会成功にむけて頑張っていきたいと思っております。



理事
湊 泰正

今年度再び県の理事を2年間務めることとなりました。間もなくあと二年と迫ってきた『第64回建築士全国大会あきた大会』の準備もいよいよ今年度から進行し始めました。会員皆の協力で大会が成功するよう祈念し、微力ながら与えられた任務を遂行したいと思っています。



理事
菊池 泰美

地域や仲間の支えの下、昭和、平成そして令和と建築の仕事に携わり46年。猛暑の夏も終わり、次は雪との闘いを案じるこの頃ですが、2年後に控える全国大会秋田開催に向け、粉骨砕身で任務遂行に取り組む所存であります。どうぞよろしくお願い致します。



理事
山脇 一樹

全国大会開催に向けて精一杯がんばりますので、宜しくお願いします。



理事
工藤 博臣

連合会青年委員会の東北ブロック出向者として理事を仰せつかりました、由利の工藤です。今年度は令和3年の全国大会・あきた大会に向けて、構想からの想いを形にしていくなかであります。様々な方からのお力をお借りしながら全員で創り上げる大会とできるように、尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



理事
草薙 涉

この度、青年委員長及び理事を拝命しました仙北の草薙です。今年5月に元号が変わり令和の時代となりました。時代の節目にこのような大役を仰せつかったのも何かの縁と感じます。令和初代青年委員長として、「挑戦した者にしか成功はない。」をモットーに皆さんからのご協力を得ながら、これまで先輩方々が培われてきたものを大切に、そして「新しき」を足し算することで「より良い」青年委員会・建築士会として盛り上げられるように、また、令和3年に開催される全国大会あきた大会の大成功に向け、若手戦力として微力ながらも役に立てるように精一杯尽力してまいります。未熟な点も多々ございますが、何卒よろしくお願いいたします。



理事
加藤 一喜

今回、青年副委員長ということで始めて役員をやらせていただきます能代山本建築士会の加藤一喜です。普段は山本郡三種町というところで実家の工務店に勤務しております。建築士会に入会し十数年が経ち、いろんな方々と知り合うことができとても感謝しております。困り事や仕事の相談など自分一人では困難なこともいつも助けてくれる仲間もできとても心強くおもっております。今後もっといろんな方々と知り合うことを楽しみに頑張っていこうとおもっておりますので宜しくお願ひ致します。



理事
松橋 雅子

女性委員長として2期目となります。1期目は会員相互の信頼関係をつくると共に、各地で活動する女性建築士が共に学び、情報交換、技術の研鑽そして地域貢献活動をしてきました。今期は更に会員増強・育成・スキルアップに努め、地域における「まちづくり」活動や、他専門職種との交流・連携し、会員の活動をアシストしていきます。



理事
清水川道子

このたび、理事を務めさせていただくことになりました湯沢雄勝の清水川です。女性委員会の親子体験学習等の活動の際には、地元会員の皆様のご協力いつもありがたく感謝しています。再来年の秋田での全国大会に向けては、先輩方にご指導をいただきながら、魅力ある秋田を発信できる様、真摯に向き合いながらも楽しく活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



監事
中西 純悦

この度、監事として再任頂き身に余る光栄です。建築士会に入会して40年色々経験させて頂いております。今後とも建築士会ため、自分自身の為頑張りたいと思いますので宜しくお願ひ致します。



監事
泉谷 昭一

記念すべき新年号の令和元年に監事を任命されました仙北建築士会の泉谷です。会員となってから早37年くらいになると思います。皆様のご協力を得ながら役割を果たして参りたいと思っております。また、役員・会員の皆様と心を一つにし、目前に迫る全国大会あきた大会の今後のスケジュールがスムーズに進行され、多くの人の心に残る大会となるよう願っています。



監事
根 知宏

急速な高齢化と人手不足が顕著になってきている建築・建設現場の職人組織からですが外部監事として引き続きお世話になります。秋田県内の安全で無理の無い現場管理のため、皆様のお力添えと力強い組織運営をお願いいたします。

令和元年度 委員会名簿

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務	鹿角	柳沢富美男	能代 大高 勇
			秋田 小原 正明
			仙北 湊 泰正
			鹿角 戸館 康博 北秋 畠山富美男 能代 佐々木政幸 秋田 赤川 孝則 由利 正木 和美 仙北 長澤 幸広 横手 北嶋 清美 雄勝 山脇 成吉
事業	由利	高橋 幸治	鹿角 児玉 安広
			秋田 櫻庭 皇治
			横手 菊池 泰美
			鹿角 阿部悦志朗 北秋 三浦 英人 能代 田村喜代宣 秋田 谷口満洲美 由利 佐藤 孝一 仙北 戸嶋真紀子 横手 黒田 稔 雄勝 由利 靖
青年	仙北	草薙 涉	鹿角 加藤 一喜
			由利 飯尾 善隆
			鹿角 鹿角 嘉幸 北秋 熊谷 昌剛 北村 公晴

委員会名	委員長	副委員長	委員
			能代 鈴木 隆宏 秋田 能上 崇 秋田 石田 純 由利 伊藤 学 仙北 佐々木智昭 仙北 松塚 智宏 横手 千葉 和廣 横手 亀井沢洋平 雄勝 加納 大輔 雄勝 阿部 俊介
			鹿角 石木まり子 能代 池田 佐保 秋田 竹田 青子 秋田 工藤 秀子 秋田 樋渡 博子 由利 周防 敦子 仙北 小松 奈美 仙北 鈴木有扶子 横手 鈴木ルリ子
女性	北秋	松橋 雅子	北秋 安達真由美
			秋田 伊藤加久子 雄勝 清水川道子

※北秋：大館北秋田、能代：能代山本、秋田：秋田中央、雄勝：湯沢雄勝

令和元年度通常総会 会長表彰者紹介

永年功労者表彰



地域会名
氏住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

能代山本建築士会
小林 繁 光
能代市御指南町5-27
能代市役所
能代市上町1-3
27年程
野球(400歳野球チーム所属)、スポーツ観戦
この度は、永年功労者表彰を頂き誠にありがとうございます。この場をお借りして会員の皆様にお礼申し上げます。
東京から能代に戻って27年余り、時が過ぎるのは早いものです。子どもの頃から、自分が携わった作品が世に残ることを夢見て、建築士となり、建築士会に入会させて頂きましたが、大変勉強になっていると共に良い友人に巡り合えてとても感謝しております。
今後も微力ではありますが、建築士会発展のために協力していきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



地域会名
氏住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

秋田中央建築士会
石川 忠 則
秋田市檜山川口境18-12
株式会社 石川建設
秋田市檜山川口境18-12
20年
雑学クイズ、アニメ鑑賞、日本酒
建築士免許を取得して、20年になりました。取得早々、入会の勧誘構成に遭い、しぶしぶ入会したことを覚えています。入会1年後に、「中央支部」の理事に選出され、会計理事、副会長に任命され、会の運営に当たり、皆さんの協力のもと、任期を終えたこと、感謝申し上げます。最後に、建築士会のますますのご繁栄を申し上げます。



地域会名
氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

秋田中央建築士会
小 原 正 明
秋田市手形字十七流 4 3 - 3
地方独立行政法人 市立秋田総合病院
秋田市川元松丘町 4 - 3 0

26 年
音楽鑑賞

このたびは、永年功労者表彰の栄誉を賜り、厚く御礼申し上げます。ひとえに皆様のご指導のおかげと深く感謝申し上げます。

青年委員会や事業委員会では、地域実践活動や青年大会での交流、ホームページの立ち上げ、CPD・専攻建築士制度の啓蒙、研修企画等をさせていただきました。これら建築士会活動を通じて皆様からおおいに刺激を受け、自身の建築士としての資質向上や実務に役立ったものと確信しています。

今後は、「全国大会あきた大会」成功や建築士会の一層の発展に努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



地域会名
氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

由利建築士会
佐 藤 繁
由利本荘市館字狩ヶ沢 65-5
(有)佐龍工務店
由利本荘市館字狩ヶ沢 65-5

28 年
釣り

入会して早いもので 28 年経ちました。この 28 年間で自分の人生の中で一番多くのことがあった 28 年間のよう感じます。建築士に合格したことはもちろんですが、結婚し 2 人の子供にも恵まれ。本当に充実した 28 年だったように思います。子供たちも成人し親元をはなれ今は少しトーンダウンしているような感じですが、まだまだこれからも建築士としての知識を深め努力していきたいと思っています。これからもご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



地域会名
氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

仙北建築士会
齋 藤 靖
大仙市花館上町 8 - 6
興栄建設株式会社
大仙市大曲西根字西道地野 502-2

24 年
少年野球指導

24 年前入会した頃は構造設計の設計業務を行っておりました。

しかしこの 20 年は会社経営の方に業務が移行し実務はほとんど行っておりません、しかし建築士会を通していろいろな情報を得て業務に役立たせております。今後も建築士会を通してたくさんの情報を得ながら交流の場としても参加させていただきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
会 員 歴
趣 味
コ メ ン ト

横手建築士会
高 橋 留 男
秋田県横手市十文字町字西上 41-2
有限会社 高留建築工業
秋田県横手市十文字町字西上 41-2
28 年
お酒・ゴルフ・山菜採り

この度は永年功労者として表彰を受けることになり、大変嬉しく思っております。秋田県建築士会様には長きに渡りお世話になりました。業界の情報共有や交流の場など、業界に必要な事柄を数多く担って下さり、日々感謝しております。これからも会の発展を祈り、会員としてお手伝いさせて頂ければ幸いです。今後ともよろしくお願い致します。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
会 員 歴
趣 味
コ メ ン ト

湯沢雄勝建築士会
佐 藤 全 子
湯沢市南台 9-6
湯沢開発株式会社
湯沢市田町二丁目 1-3
? 年

ダイビング、ズンバ(ラテンのフィットネス)

大曲支店で勤務していた4年間(平成14年～18年)に仙北の女性委員会の方達に誘われ、女性委員会に入らせていただき、その後湯沢に戻ってから雄勝支部の女性部に入らせていただきました。

元々文系の私ですが皆さんに引っ張っていただき、いろいろな活動にも細く長く携わってこれたこと感謝しております。

32才から建築の世界に入りました。神奈川でハウスメーカーの営業、その後2級建築士取得、地元に戻りゼネコンの会社で現場監督の仕事に就きました。

平成8年から現在に至るまで、不動産会社で土地建物の販売、設計、現場監理の仕事をしています。

50才過ぎてからの1級建築士取得は気が狂うほどでした。人見知りの私ですが、建築士会の人達はみな新設で楽しく活動させていただいています。

地 域 会 名
氏 名

鹿角建築士会
阿 部 悦志朗

(以上8名)

新入会員からのメッセージ



大館北秋田建築士会
伊藤 吏輝

大館北秋田建築士会に新しく入会した伊藤といいます。私は大館の職能短大を卒業し、有限会社アトリ工建築設計室へ入社しました。学生の頃から日建学院の動画講義で勉強し入社1年目で学院に通いながら2級を取ることができました。また、来年から1級を目指し日建学院へ通います。

まだまだ経験も知識も未熟ですが自分自身のためにもより早く1級建築士になれるよう努力し地域に貢献できるよう努めていきたいと考えていますのでどうかよろしくお願いします。



能代山本建築士会
川村 康人

2×4工法の経験を活かし、住宅づくりの様々なご提案を得意としています。大型福祉施設建設づくりから、小規模な住宅建設事業など、自由な発想でしっかりとした住まいづくりを進めています



秋田中央建築士会
秋山 康

今年度入会させていただきました、秋山康と申します。
令和になって入会できてうれしいです。新入会する年齢ではありませんが…
職場だけで得られる知識や経験は限りがあると思うので、皆様からたくさんのことを学び、吸収できればと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



秋田中央建築士会
足利 健

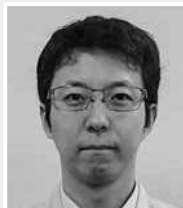
この度、入会させて頂く事になりありがとうございます。
建築士会では、活動を通じて皆様と交流させて頂きながら建築の知識を学ばせて頂きたいと考えております。
また、少しでもこの会のお役に立てるよう努力していきたいと思っております。
今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

趣味：サッカー



秋田中央建築士会
佐藤 和隆

建築士会で開催している講習会などに参加し、新しい技術や知識を修得し、日々の業務に応用していきたいと思います。



秋田中央建築士会
徳光慎太郎

今年度入会させて頂きました、株式会社トクミツ建築企画の徳光慎太郎と申します。以前は建築と全く関係のない職種に従事しておりましたが、建設業界に身を置くにあたり、再度勉強をし直してまいりました。まだまだ経験不足な若輩者ではありますが、1日でも早く一人前の建築士となれる様、日々研鑽を重ねてまいります。士会では、少しでも多くの先輩方と交流を深め、様々な事柄を学ばせて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。



秋田中央建築士会
藤谷 基巳

今年度入会させて頂きました、藤谷基巳（ふじやもとみ）と申します。

昨年より秋田市内にて MOTdesign（モトデザイン）建築設計事務所を営んでおります。住宅設計を主な業務とし、暮らしは「もっと」良くなる、をモットーに様々な空間構成やデザインを日々模索しております。Instagram で様々なプランを公開しておりますのでご興味のある方は一度アクセスしてみてください。

建築士会を通じて様々な人達との繋がりを持ちたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。



仙北建築士会
田澤 妙子

初めまして、株式会社エイハウス 代表取締役 田澤妙子です。

この度、家業を継ぐべく2級建築士を取得し、秋田県建築士会に入会させていただきます。先輩の皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

日々の活動等 Facebook にて更新しています。

興味のある方はご覧になってみてください。



横手建築士会
菅原亀代嗣

平成29年6月まで秋田市で建築技師として、建築→開発指導→下水道建設→まちづくり→県中央道路→建築指導→区画整理→専門検査員→教育委員会で勤務しておりました。主な内容は、土崎中・動物園の設計、シルバーエリア・仁井田ポンプ場・We ロードの現場監理、耐震改修促進計画・市有建築物中長期保全計画・学校施設長寿命化計画の策定、国学館の補償交渉、駅東第三地区の直接施行、新市庁舎の検査です。

平成29年7月、平鹿町浅舞に戻り、き（郷土）よ（横手）し（市民のために）市議として頑張っております。

「建築士の日」 親子体験学習 ～積み木のキットでいろんな車を作ってみよう～

(一社) 秋田県建築士会 青年委員会
能代山本建築士会 青年委員会

今年、7月6日（土曜日）に建築士の仕事の認知向上を図るため、青年委員会有志により親子体験学習を開催しました。今回は能代山本建築士会が企画と準備を担当し、そして当日の運営を各支部有志と協働で行いました。

今回使用した物は、袋の中に同一の木の部材が入った積み木のキットと、それを接着する速乾性のボンド、出来上がった積み木に絵を描いたり色を塗ったりするためのカラーマジックです。作業手順は始めに親子で積み木をどのような形にするかを考え、構想が決まったらボンドで接着していきます。最後にボンドが固まったらカラーマジックで絵を描いたり色を塗ったりして完成となります。

最初に積み木をどのような形に組むかを考えることと、ボンドが固まるまでの時間があるため、完成まで約10分～20分程度を要しました。途中、作業スペースが狭くなったり、カラーマジックが足りなくなったりと混雑する時間もありましたが、皆の協力を得て滞りなく終えることができました。50セット限定で用意したキットも時間内に全て無くなり、親にも子供にも皆に喜んでいただけた内容だったと感じています。

バランス、デザイン等いろいろな事を考え形にしてい
く工程、建築士が普段から携わっている企画、設計施工という大変な作業に少しでもやりがいを感じていただけたのなら幸いです。



全国女性建築士連絡協議会に参加して 『探し・残す』～白井建築物の調査・保存・活用を考えて～

湯沢建築士会 清水川 道子

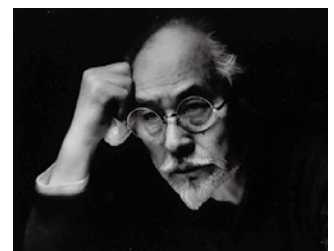
令和元年7月13日(土)第29回全国女性建築士連絡協議会が、東京田町の建築会館にて開催されました。今年度はわが秋田県が〔活動報告〕の担当であり、全国の女性建築士の皆さんに報告をしてきました。(当日は事前に冊子にまとめたものを抜粋しPPにて説明)

～序章～

平成26年度東北ブロック会女性委員会秋田大会が、「再生へ」～これから向かう先～と、題して横手市増田の「内蔵」を用いて開催しました。そこに住み、守り、伝えることの重要性和、残し残されてきた「内蔵」が町を活気付ける重要な資源となっている現状を改めて学びました。平成27年度には、秋田県横手市で「ヘリテージマネジャー養成講習会」が開催され、女性委員会メンバーも多数参加。その後、『あきたヘリテージマネジャー協議会』がスタートしています。昨年度の養成講習会でも女性委員会から7名が参加し、各地域活動で保全・活用の活動を始めています。今回はそのメンバーから、秋田県南部の湯沢雄勝建築士会において、平成19年度より地域活動として取り組んでいる活動について報告いたします。

湯沢雄勝建築士会は、平成19年度に＜歴史的建造物改修等基本構想策定業務＞を湯沢市から受注し、酒造蔵の再活用基本構想作成業務に取り組み、また、平成21年度には＜白井晟一に関する建物調査等業務＞を、受注させていただいた経緯があります。これらの業務は、都市再生機構の補助金を活用した＜歴史的建造物を活用したまちづくり事業＞の一環として企画された業務でした。

主な業務内容は、当時現存する6作品の文献調査、展示パネルの作成、講演会・建物見学会の企画運営などでした。



白井晟一 (1905～83年)

対象となる現存する建築物

- 1、稲住温泉「浮雲」～「離れ客室3室」
(杉亭・嵐亭・漣亭)
- 2、旧秋ノ宮村役場
- 3、旧雄勝町役場
- 4、琅玕席(山月席・山花席)
- 5、四同舎(旧湯沢酒造会館)
- 6、試作小住宅(後の顧空庵)



稲住温泉「浮雲」～「離れ客室3室」

知っていたこととはいえ、建築家であり書家であり、哲学者である白井晟一の建築作品を読み解く難解さを痛感させられ、その為か作業手順・分担も簡単には行かず、途中で何度となくディスカッションを重ね、白井の全体像の把握を彼の経歴（生い立ち）、それを取り巻く環境・時代背景の調査からスタートすることとし、合わせて湯沢・雄勝地域の時代背景調査も行うことにしました。当時は遠方から学生・ファンが多く訪れている一方で、市民の間にはそれほど認知されていないのが実情でした。市民が建築家・白井晟一に、そして白井建築の価値と地域との関連に関心を持てるよう、作品ごとに建物調査、図面の収集、写真の収集、そして各々の建築作品に関連する文献収集、地元での関連情報等の収集、及び関係者へのヒアリング調査を行いました。

更に、白井が湯沢雄勝に残した秋田時代の初期の木造建築作品（現存しない作品も含めて）をたどる調査の過程で、文献のみならず関係者へのヒアリング調査の結果、当時建築家白井に理解を示し、人を紹介し、仕事を与える旦那衆の存在や地元の大工職人集団との出会い、施工を通じての人間味あふれるつき合いがあったこと等がわかってきました。

これらはエピソードパネルとしてまとめることが出来ました。後日行った講演会・建物見学会は、我々の予想を上回る市民の方が参加されました。これだけ地域が保有する文化に対して、又、白井建築に対して興味を持っている事に驚きと嬉しさを感じた瞬間であり、メンバーと市民が語り合いながらの見学会は、豊かな地域文化を新たに見つけだそうとする声にも聞こえ感慨深いものがありました。

「旧雄勝町役場」については、様々な提案もむなしく、H27年、建物の経年劣化による維持管理費の増加・隣接する文化会館の駐車場確保などの理由で解体されることが決まりました。なんとか存続を求めて有志で「白井晟一 湯沢・雄勝 6 作品群を遺す会」を結成し、保存に向けての利活用等も提案しましたが、市議会による解体多数の意見を覆すことはできませんでした。

平成 29 年度からは、現存する白井作品を価値ある建物として、湯沢市と共に国登録有形文化財の申請に向け調査研究活動中です。（現在 5 作品のうち 2 作品が H31 年 3 月、国登録有形文化財登録済）

～これから向かう先～

あきたヘリテージマネジャー協議会の取り組みは日が浅いものの、紹介した湯沢雄勝地区における活動のほか、今年は大館市「桜櫓館」の耐震改修工事实施に関して見学・学習会を開催するなど、更に実績を重ね地域に貢献できるよう、スキルアップ研修等を実施していきます。また、住み次ぐものを失い、維持することが難しくなった古き良き建築物たちがまだまだ残されています。その建築物の持つ唯一無



パネル展・講演会の様子（四同舎にて）

二の価値と、役割を終えた建築物も「再生」によって地域を変える、支える拠点となることに気づいてもらえるよう、生活者の目線で情報発信し、地域に理解者・協力者を増やしたい。そして、その「再生」に欠かせない卓越した技術と知識を持つ職人（技術者）が、今地域から自然消滅しようとしています。今こそ、ヘリテージマネジャーの取り組みを通じて、人材育成と次世代への技術継承に取り組むことが私達建築士のすべきことなのではないかと思います。（以上で報告は終了・中略有）

発表はあっという間の感覚で、その後、皆さんから熱いエールと拍手をいただきました。



旧雄勝町役場



四同舎 ファサード
印象的な開口部・グリル

クラフト体験学習会・ ポーセラーツ制作を楽しむ

(一社) 秋田県建築士会女性委員会
大館北秋田建築士会 柳 谷 節 子

女性委員会では年3回の学習会を持っていますが、新年会を兼ねた学習会は29年度からクラフト体験学習会をしています。29年度は講師：加賀屋妙子先生指導によるディンプルアート制作に挑戦。30年度は講師：松岡智子先生の指導でポーセラーツ制作。広くはポーセリングアートといわれ、白磁器（ポーセリング）やガラス器に転写紙（プリントされた絵柄）を好みで選んで水貼りし、800℃で焼成して作品を仕上げます。

今時の建設業に携わる私たち建築士はオーダーメイドの建物造りとは言っても大半は工業製品の組み合わせの大量生産です。現場では、費用対効果に悩みながら職人不足の手仕事による技法が省略され、出来合いの製品で良質な施工の品質や美しさのバランス獲得にお客様と悪戦苦闘しています。

今回は自分の手で①自分好みの転写紙と白磁の選択②転写紙を水につける ③転写紙を台紙からはがして白磁に貼る ④水分や空気を抜く ⑤専用の電気炉で焼成して完成（松岡先生に依頼）

日常のデジタル仕事から解放され、30名の会員が一心不乱でカジュアルなアートの手仕事を楽しみました。今回の参加者は20代から70代の年齢層の会員にお子様が数人加わってほほえましい雰囲気、時間もあっという間に過ぎました。

この体験学習の後、我が家をはじめ周りの食器を見回すと、職人芸の手書きブランドものと思いこんでいたブランド食器も、ほとんどこの手法であることを知り、今は、様々な業界、（アートの世界）も多くの人が幅広く手軽にアートを楽しめる時代。技法もデザインもどんどん進化していることに、自分の頭の堅さを感じています。



女性委員会 第1回学習会に参加して

テーマ：「(仮称) あきた福祉まちづくり部会」の活動開始への第一歩
これからの高齢化社会の住環境について何ができるのか？

仙北建築士会 鈴木 有扶子

6月8日(土)秋田市のパーティーギャラリーイヤタカで令和元年度女性委員会会議及び第1回学習会が行われました。

学習会は「福祉まちづくり部会」の活動紹介と「高齢化社会の住環境」をテーマに行われました。講師は我らが女性委員長、松橋雅子さんです。松橋さんは建築を通して福祉に携わり、数々の実績を持っておられます。

建築士会の委員会活動の中に「福祉まちづくり部会」(以下「福まち部会」)があるのを、知っている会員は少ないのではないのでしょうか。私もその一人でした。正式には日本建築士会連合会のまちづくり委員会の部会の一つだそうです。「福まち部会」の活動は地域差があり、秋田県では松橋委員長がたった一人で活動を始めておられます。周知を重ねて仲間を募っていきたいそうです。

「高齢社会の住環境について」は5月19日(日)に秋田市にぎわい交流館 AU で東京大学、高齢社会総合研究機構、特任助教の西野亜希子氏を招いて行われた、福祉まちづくり部会キックオフミーティングの内容や、松橋さんの手掛けてきた福祉建築、改修の事例のお話を伺いました。病院を退院してきた患者が環境の違いのために、自宅に戻ってから生活しにくくなり、病院や施設に舞い戻ってしまう場合がよくあるそうです。そこまでいなくても身体に合わなくなった環境で、我慢して不便に暮らしている方々はたくさんいると思います。西野先生は身体が変化しても、住み続けられる住まいを目指して住宅改修に着目して研究されているそうです。身体機能は一人一人違います。医療や介護等の専門家と連携して知恵を出し合う事で、本人が認識していない潜在的なニーズを捉える事へ近づくそうです。

課題の掘り起こし、改修の事例、専門家を組み込んだ地域包括ケアシステムの先進的事例として、千葉県柏市の「豊四季台団地」の事例等が紹介されました。東京オリンピックの頃に造成された巨大団地ですが、老朽化による建て替えと同時に「長寿社会のまちづくり」に取り組んでいるそうです。在宅



医療センターやサービス付き高齢者住宅等が新設され、住人同士が関わりあって、住人に合わせてまちや住まいが変化していく様子を伺い知ることができました。

後半では、皆さんの仕事での経験談や身近で感じた住環境への感覚の変化について、意見が交わされました。

一例として、

- ・以前はひょいと上がった階段が、年齢と共に難儀に感じるようになった。
- ・奥さんに先立たれた男性の住環境のごみ屋敷化（仕事以外の生活全てを奥さんに頼り切っていたのでしょうか。その方にとってごみは断熱材だったそうですが。）
- ・身近な人の介護経験談では、介護する側の加齢による負担の増加
- ・介護サービスを受けすぎる事への慣れ

加齢による感覚の変化や男女の違い、介護する側の問題、サービス利用の是非等、実感を伴った多様な意見があげられました。協力してよりよい環境、社会へと導いていくのは理想的ですが、細やかな対応が必要でボランティアでは難しい仕事です。一方では報酬というシビアな問題も抱えており、仕事として成り立たせるのは難しく、時間がかかるという意見もありました。

誰もが心地よい生活を送りたいと願っているはずです。加齢による身体機能の低下や、病気や事故で、不自由な生活を余儀なくされるのは、皆に起きうる事です。高齢化の進む秋田で、自尊心を保ちながら心地よく暮らしていくために、専門家として必要な知識はまだまだあるようです。

このような活動を継続しておられ、一人でも「福まち部会」を始められた松橋委員長を尊敬します。先輩女性委員の地道な努力とパワフルさを垣間見た学習会となりました。

「大館市ヘリテージマネージャー養成講座」終了後の活動

大館・北秋田建築士会 鳥 潟 宏 一

大館ではこれまで歴史的建造物の保存に対して関心が薄かった感がありますが、平成 29 年 3 月に「大館市歴史的風致維持向上計画」を策定し「歴まち認可」を受けたことにより大館市文化遺産活用まちづくり実行委員会が組織され、その一環として平成 30 年 5 月から 12 月まで「大館市ヘリテージマネージャー養成講座」（以降大館 HM 講座）が行なわれました。またこの講座中に大館市では国登録有形文化財である「桜櫓館」を個人所有者より取得するなど、少しずつですが大館市のまちづくりに歴史や文化遺産がキーワードとなってきています。

・「桜櫓館」の調査、耐震診断、補強計画

大館市ではこの「桜櫓館」の耐震化に着手することを決め、まずは調査業務が大館 HM 講座受講生のいる市内設計事務所に対して発注され、大館 HM 講座で講師を務めた秋田県立大学の板垣教授に協力していただき 1 月 25、26 日に調査が行われました。

調査には板垣先生と共に県立大学の学生さんも多数来て、柱の傾きや各部の寸法などを測定してその結果を図面に描きおこしたり、我々大館市内設計事務所の HM も協力して、畳を起こすなどして梁の

位置やサイズ、劣化状況など解体を伴わない範囲で調査をおこないました。

この講座には大館市のまちづくり課や都市計画課職員も2名受講しHMとなっており、我々と一緒になって、早速講座で習った調査の実践となりました。

桜櫓館の耐震診断及び補強計画については調査を元に山辺構造設計事務所の山辺豊彦氏に協力していただき、限界耐力計算による診断および補強計画を策定中です。



桜櫓館外観



調査に参加した秋田県立大学生

・山辺豊彦氏によるヘリテージマネージャースキルアップ講座

桜櫓館の耐震診断および補強計画の策定に山辺氏にお願いした縁で、大館に追加調査に来た時にヘリテージマネージャースキルアップ講座の講師をお願いしたところ、快く引き受けてくださり、8月3日に行いました。

山辺豊彦氏は構造設計で多くの実績、著書があり、日本を代表する構造設計者の一人であり、特に木構造、歴史的建造物の保存修理で著名な方であるため、講座には大館市都市計画課職員や市内設計事務所からもヘリテージマネージャーではないけれど参加したいとの申し出があり、さらに淡路会長からも山辺氏の講座なら是非広く周知したいとの申し出もあり、ヘリテージマネージャー以外にも門戸を広げたところ26名もの参加者があり、遠くは湯沢市からも参加がありました。



スキルアップ講座



山辺先生



山辺先生と楽しく



懇談

講座は大館市中央公民館において、1.「歴史的建造物の耐震補強」と2.「前橋臨江閣別館の耐震補強について」の2部構成で行われました。どちらも非常に丁寧に、分かりやすく、当初2時間を予定していましたが1時間もオーバーして熱のこもった説明を繰り広げてくれました。その後は場所を桜櫓館の現地に移動して、そこでも飛行機時間ギリギリまで本当に親身になって我々に接していただきました。また、大館市との打ち合わせのため前日に大館入りした山辺氏は懇親会にも参加し我々と交流を深め、講座当日の午前中は県指定有形文化財の北鹿ハリストス教会と鳥潟会館を視察しました。

・料亭末廣調査

「歴まち認可」を受けたことにより「大館市ヘリテージマネージャー養成講座」からスタートした事業は5年間継続して関連事業を行うこととなっています。その今年度の事業の一つがヘリテージマネージャースキルアップ講座で2回行われる予定で、その第1回が山辺先生による講座でした。その他に補助対象文化財の調査や大館市内の歴史的建造物の地域別調査などが計画されています。その補助対象文化財の調査として「料亭末廣」の調査を7月21日に市内在住のヘリテージマネージャー7名で行いました。

料亭末廣はかつて料亭街として栄えた新開地にあり、「大館 HM 講座」で調査演習を行った旧料亭濱家近くにあり、大館市歴史的風致維持向上計画の重点区域にある歴史的な建築物としてあげられています。こうした建物を残していくためには、調査によってその建物の重要性を見つけ出すと共に今後の活用のアイデアまで探るという、まさに「大館 HM 講座」で学んだことの実践活動となります。調査のまとめについてはこれからになりますが、報告書を作成して大館市へ提出したいと考えています。



料亭末廣外観



内観



所有者から聞き取り



調査後全員で記念撮影

会 務 報 告

(平成 31 年 1 月～令和 元 年 7 月)

- | | | | | | |
|-----|---------|---|-----|------|--|
| 1 月 | 14 日 | ●総合資格学院 合格祝賀会へ、淡路会長、植田事務局長出席
於：秋田キャッスルホテル | | | る建築設計作品コンクール表彰式へ、淡路会長出席
於：秋田市文化会館 |
| | 17 日 | ●第64回建築士会全国大会あきた大会第 2 回実行委員会開催
於：ユースパル | | 15 日 | ●佐竹のりひさスプリングフォーラム2019へ、淡路会長出席
於：秋田キャッスルホテル |
| | 18 日 | ●連合会定例理事会へ、淡路会長出席
於：東京都 郵政会館 | | 18 日 | ●平成30年度東北ブロック会事務局職員会議へ、植田事務局出席
於：岩手県 |
| | 21 日 | ●協同組合安心リフォーム協議会新年年賀詩交歓会へ、淡路会長出席
於：秋田ビューホテル | | 20 日 | ●「建築生産入門」解説講習会【DVD 講習】開催 受講 8 名
於：ユースパル |
| | 25 日 | ●仙北建築士会講習会・新年会へ、淡路会長出席
於：大曲プラザたつみ | | 22 日 | ●日建学院 合格祝賀パーティへ、田仲副会長、植田事務局長出席
於：イヤタカ会館 |
| | 31 日 | ●平成30年度東北ブロック会総会及び会長会議へ、淡路会長、植田事務局長出席
於：宮城県 | | 23 日 | ●平成30年度女性委員会第 3 回学習会・意見交換会
於：アトリオンビル |
| 2 月 | 1 日 | ●第64回建築士会全国大会あきた大会第 2 回会場行事委員会開催
於：センタース | | 28 日 | ●平成30年度全国建築士会職員会議へ、事務局員出席
於：東京都 東海大学交友会館 |
| | 1 日～2 日 | ●平成30年度東北ブロック「まちづくり委員会」へ、鈴石まちづくり活動部会：景観まちづくり（東北 Bリーダー）出席
於：兵庫県 | 3 月 | 1 日 | ●秋田県木造住宅耐震診断士養成講習会、（一社）秋田県建築士事務所協会と共同開催
於：秋田テルサ
●秋田建築デザイン専門学校卒業式へ、淡路会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田 |
| | 5 日 | ●既存住宅状況調査技術者講習「新規講習」開催 受講26名
於：秋田市文化会館 | | 5 日 | ●一級・二級・木造建築士定期講習開催 受講 100名
於：秋田市文化会館 |
| | 7 日 | ●第47回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール作品審査会へ、今井廣子出席
於：秋田市文化会館 | | 6 日 | ●第 2 回会員増強対策タスクフォーラムへ、淡路会長出席
於：東京都 建築会館 |
| | 8 日 | ●穂積志フォーラムへ、淡路会長出席
於：秋田キャッスルホテル | | | ●連合会総務・企画委員会へ、小原総務副委員長出席 |
| | 9 日 | ●第47回秋田県工業系高校生徒によ | | | |

- 於：東京都 建築会館
- 12日 ●ストップ・ザ・温暖化あきた県民
会議企画委員会へ、植田事務局長
出席
於：秋田地方総合庁舎
- 13日 ●2019年改正建築士業務報酬基準説
明会開催 受講54名
於：ユースパル
- 20日 ●連合会定例理事会へ、淡路会長出席
於：東京都 専売ホール
- 23日 ●第9回東北ブロック青年大会～青
森大会～へ、淡路会長、工藤青年
委員長出席
於：青森県 ホテル青森
- 26日 ●（一財）秋田県建築住宅センター
評議員会へ、淡路会長出席
於：ルポールみずほ
- 28日 ●平成30年度第4回理事会開催
於：ルポールみずほ
- 4月 3日 ●消費税軽減税率制度等説明会へ、
事務局員出席
於：秋田市文化会館
- 5日 ●秋田建築デザイン専門学校入学式
へ、淡路会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- 18日～22日 ●平成31年二級・木造建築士受験申
込受付 申込者 二級 学科97名
製図3名 木造 学科0名 製
図0名
- 20日 ●横手建築士会2019年度通常総会
へ、淡路会長出席
於：ゆうゆうプラザ
- 25日 ●第64回建築士会全国大会あきた大



- 会第2回総務・式典部会開催
於：ユースパル
- 26日 ●能代山本建築士会2019年度通常総
会へ、淡路会長出席
於：プラザ都
- 5月 9日 ●連合会会員増強対策タスクフォー
スへ、淡路会長出席
於：東京都 連合会会議室
（一社）秋田県設備設計事務所協
会通常総会へ、田仲副会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- 9日～13日 ●令和元年一級建築士受験申込受付
申込者 学科 27名 製図 2名
- 14日 ●第64回建築士会全国大会あきた大
会委託説明会開催
於：ルポールみずほ
- 連合会第4回総務・企画委員会へ、
小原総務副委員長出席
於：東京都 田町徳栄ビル新館
- 17日 ●大館・北秋田建築士会令和元年度
通常総会へ、淡路会長出席
於：プラザ杉の子
- 21日 ●秋田中央建築士会令和元年度通常
総会へ、淡路会長出席
於：イヤタカ
- 23日 ●日本建築家協会東北支部令和元
年度通常総会へ、淡路会長出席
於：宮城県 パレスへいあん
- 24日 ●秋田県木材産業共同組合連合会及
び（公社）秋田県林業育成協会通
常総会へ、淡路会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- （一社）秋田県建築士事務所協会
第53回定時総会へ、櫻庭理事出席
於：秋田ビューホテル
- 28日 ●連合会定例理事会へ、淡路会長出席
於：東京都 専売ホール
- 30日 ●次世代ポイント制度と住宅リフォー
ム工事に関する講習会【DVD講習】
開催 受講15名
於：ユースパル

- 湯沢雄勝建築士会令和元年度通常総会へ、淡路会長出席
於：湯沢ロイヤルホテル
- 令和元年度会計監査開催
於：パークホテル
議題 1. 事業報告 2. 計算関係書類
- 31日 ●仙北建築士会通常総会へ、淡路会長出席
於：グランドパレス川端
- 6月 1日 ●由利建築士会令和元年度通常総会へ、淡路会長出席
於：ホテルアイリス
- 4日 ●令和元年度第1回理事会開催
於：ルポールみずほ
- 7日 ●秋田県立大学開学二十周年記念式典・祝賀会並びに記念講演会へ、淡路会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- 8日 ●平成31年度女性委員会第1回委員会・意見交換会へ、淡路会長出席
於：パーティーギャラリーイタヤカ
- 17日 ●（一財）秋田県建築住宅センター評議員会へ、淡路会長出席
於：ルポールみずほ
- 18日 ●鹿角建築士会令和元年度通常総会へ、淡路会長出席
於：芋茹荘
- 20日 ●連合会令和元年度通常総会及び意見交歓会へ、淡路会長出席
於：東京都 建築会館
- 21日 ●令和元年定時会員総会開催
於：秋田キャッスルホテル
- 28日 ●秋田県建築物定期報告調査・検査協会通常総会へ、淡路会長出席
於：ふきみ会館
- 7月 3日 ●令和元年度東北ブロック会総会及び会長会議へ、淡路会長、植田事務局長出席
於：北海道 函館市
- 7日 ●令和元年二級建築士学科試験実施
受験者139名
- 於：秋田県JAビル
- 13日 ●令和元年度第29回全国女性建築士連絡協議会へ、松橋女性委員長外出席
於：東京都 リロ会議室田町
- 17日 ●一級・二級・木造建築士定期講習開催 受講64名
於：秋田市文化会館
- 20日～21日 ●令和元年度（一社）青森県建築士会南黒大会へ、草薙青年委員長出席
於：青森県 黒石市
- 22日 ●第1回委託業者選定委員会開催
於：ユースパル
- 23日 ●令和元年度第1回総務委員会開催
於：センタース
- 25日 ●令和元年度第1回事業委員会開催
於：ルポールみずほ
- 令和元年度秋田県木材利用促進委員会へ、淡路会長出席
於：秋田地方総合庁舎
- 28日 ●令和元年一級・木造建築士学科試験実施 一級受験者99名 木造受験者1名
於：秋田県JAビル

平成 31 年 1 月～令和元年 7 月

地域会だより

○鹿角建築士会

◇鹿角十和田建設技能組合総会懇親会に出席

日 時 1 月 23 日 (水)

場 所 十和田市民センター

(柳沢会長出席)

◇鹿角建築技能組合総会懇親会に出席

日 時 1 月 25 日 (金)

場 所 エスポアールかつの

(柳沢会長出席)

◇県建築士会第 2 回青年委員会に出席

日 時 2 月 1 日 (金)

(安保委員長出席)

◇東北ブロック青年大会に出席

日 時 3 月 30 日 (土)

(2 名出席)

◇鹿角職業開発能力協会総会懇親会に出席

日 時 5 月 31 日 (金)

場 所 ホテル 茅茹荘

(柳沢会長出席)

◇会計監査

日 時 6 月 17 日 (月)

場 所 鹿角建築士会事務局

◇令和元年度第 1 回理事会

日 時 6 月 18 日 (火)

場 所 ホテル茅茹荘

議 題 1. 令和元年度鹿角建築士会通常総会について

スケジュール、役割分担等の確認。

2. 本年度の講習会について

3. 県士会総会について

(永年功労者及び伝統技能者表彰について)

4. その他

(出席者 13 名)

◇令和元年度鹿角建築士会通常総会

日 時 6 月 18 日 (火) 午後 4 : 30 から 7 : 30

場 所 ホテル茅茹荘

議 事 1. 平成 30 年度事業報告

2. 平成 30 年度収支決算報告承認の件

3. 平成 30 年度収支決算報告承認の件

3. 令和元年度事業計画 (案) 承認の件

4. 令和元年度収支予算 (案) 承認の件

5. 任期満了に伴う役員改選の件

(出席者 16 名)

総会終了後、懇親会を開催

(出席者 24 名)

○大館北秋田建築士会

1 月 30 日 第 2 回理事会

於 プラザ杉の子

出席 14 人

・ヘリテージマネージャー育成講習会について

・新委員会の設置について

30 日 平成 31 年会員新年会

於 プラザ杉の子

参加 37 人

・報告会 全国大会「さいたま大会」に参加して

・講演会「地域と共に歩み、そして生きる」
講師：株式会社「花善」代表取締役

八木橋 秀一氏

2 月 16 日 大館技能組合懇親会出席

於 大館労働福祉会館

出席 鳥潟専務理事

4 月 16 日 秋田県建築士事務所協会県北支部

於 プラザ杉の子

総会懇親会

出席 石川会長

4月18日 平成30年度会計監査

於 (有)石川建築 事務所

出席 3人

18日 平成31年度 第1回理事会

於 北部コミュニティセンター

出席 12人

- ・平成31年度総会日程の件
- ・平成30年度事業報告の件
- ・平成30年度会計報告・監査の件
- ・その他

5月17日 令和元年度 第7回通常総会

於 プラザ杉の子

出席 24人

- ・平成30年度事業報告
- ・平成30年度収支決算（監査報告）承認の件
- ・令和元年度事業計画案審査の件
- ・令和元年度予算案審査の件
- ・その他

5月17日 総会終了後懇親会開催

於 プラザ杉の子

出席 38人

24日 大館建設業組合総会懇親会

於 プラザ杉の子

出席 石川会長

8月3日 大館市ヘリテージマネージャーステップアップ講習会

- ・講習1「歴史建造物の耐震補強」
- ・講習2「「前橋 臨江閣別館」耐震補強について」

講師：(有)山辺構造設計事務所

所長 山辺 豊彦氏

- ・講習3「桜櫓館の耐震補強について－桜櫓館現地にて」

講師：大館市建設部まちづくり課

田村 博子氏

於 大館市中央公民館

桜櫓館

出席 31人

20日 事務所協会合同商品説明会・ビール会

於 プラザ杉の子

出席 20人

○能代山本建築士会

1月9日 山本地域振興局・年始あいさつ

淡路会長

熊谷能代山本会長

1月25日 講習委員会 講習会

「今さら？ 今だから杉のはなし」

プラザ都

講師～木高研准教授 岡崎 泰男氏

会員25名参加

プラザ都



25日 懇親会 会員20名参加

3月19日 改正建築士業務報酬基準説明会（DVD講習）

能代市総合体育館

会員19名参加



4月9日 平成30年度会計監査

士会事務局

監査員 2 名 会長・事務局参加

4 月 16 日 平成 31 年度第 1 回理事会
中田建設 1 階 会議室
役員 9 名参加

16 日 秋田県建築士事務所協会県北支部総会
大館 プラザ杉の子
会長参加

4 月 26 日 平成 31 年度通常総会
プラザ都
会員 20 名参加

26 日 懇親会 会員 16 名参加

6 月 12 日 親睦ゴルフコンペ予選会
北空港クラシック GC
会員他 16 名参加

6 月 16 日 無料建築相談会
サンウッド能代 会議室
会員 5 名参加

6 月 28 日 次世代住宅ポイント制度と住宅リフォーム
工事に関する講習会 (DVD 講習)
能代市総合体育館研修室
会員 9 名参加

7 月 3 日 親睦ゴルフコンペ
男鹿ゴルフクラブ
会員他 13 名参加

3 日 懇親会
炬ばた「たむら」
会員他 13 名参加

7 月 6 日 親子体験学習への協力
秋田市アルベ
会員 6 名参加

○秋田中央建築士会

1 月 21 日 役員会
・ 31 年度全県大会について (開催担当)
・ 全国大会について
・ 役員改選について
・ 「ひびき」について
・ その他
(於 センターズ)

2 月 14 日 理事会

第 3 回理事会
(於 アキタパークホテル)

1. 2021 年度の全国 (あきた) 大会について
2. 次年度の全県大会 (秋田中央) について
3. ひびき 40 号決算見込みについて
4. 各委員会からの報告
5. その他

懇親会

16 日 事業委員会
・ 2021 年度の全国 (あきた) 大会について
青年部会
・ 次年度の全県大会 (秋田中央) について
(於 ぐらん炭)

23 日 女性部会
第 3 回女性委員会
幹事会 (於 アトリオン研修室)
第 4 回学習会
・ ポーセラーツ製作

松岡 智子 先生

意見交換会 (於 シェフ & シェフ)

4 月 5 日 事業委員会
・ 2021 年度の全国 (あきた) 大会について
・ 今年度の全県大会 (秋田中央) について
(於 センターズ)

16 日 監 査
平成 30 年度一般会計・特別会計収支決算監査
(於 御厨光琳)

17 日 事業委員会
・ 2021 年度の全国 (あきた) 大会について
・ 今年度の全県大会 (秋田中央) について
(於 センターズ)

23 日 理事会
平成 31 年度 第 1 回理事会
(於 アキタパークホテル)

1. 平成 30 年度事業報告
2. 平成 30 年度一般会計・特別会計収支決算報告
3. 平成 31 年度事業計画
4. 平成 31 年度一般会計・特別会計収支予算書

5. 規約及び役員改選について
6. 平成31年度表彰について
7. その他



5月17日 女性部会
平成31年度 第1回幹事会
(於 にぎわい交流館 Au)

5月21日 理事会
平成31年度 第2回理事会
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)
総会準備
通常総会
平成31年度通常総会
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)
議案第1号

- (1) 平成30年度事業報告
- (2) 平成30年度一般会計収支決算承認の件
- (3) 平成30年度特別会計収支決算承認の件 (ひびき40号)

(4) 会計監査報告

議案第2号

- (1) 平成31年度事業計画
- (2) 平成31年度一般会計収支予算案決定の件

議案第3号

規約及び役員改選の件

議案第4号

その他

懇親会

6月8日 女性部会

平成31年度中央建築士会女性部会総会

(於 アトリオン研修室)

平成31年度県女性委員会大会・幹事会

第1回学習会 (県女性委員会合同)

・「(仮称) あきた福祉まちづくり部会」
の活動開始への第一歩

・意見交換会

7月6日 事業委員会

平成31年度「建築士の日」全国統一事業
青年部会

「住まいの安全・安心総点検」

(於 秋田市アルヴェ)

- 女性部会
- ①建築相談会
 - ②建築パネル展
 - ③県青年委員会

親子体験学習



○由利建築士会

- 1月25日 新年会 於 ぱいんすば新山
・参加者13名
- 4月12日 会計監査 於：事務局
・平成30年度実施事業及び会計監査
・その他
- 4月12日 三役会 於：事務局
・平成30年度総会表彰者の件
・平成31年度事業及び予算書（案）
・総会来賓者要請及び表彰者・役員改選
・その他
- 4月25日 第2回理事会
於 本荘由利地域職業訓練センター
・今後の事業計画及び日程について
・決算について
・その他
- 6月1日 総会準備会 於 ホテルアイリス
・総会進行について
・その他
- 6月1日 第7回通常総会 於 ホテルアイリス
・平成30年度事業報告及び収支決算承認の件
・令和元年度事業計画（案）及び収支予算書（案）決定の件
・役員改選承認の件
・功労者表彰
・懇親会



○仙北建築士会

- 1月25日 平成30年度仙北建築士会講習会
50名参加 〈大曲プラザたつみ〉
・会長挨拶

- ・「建築基準法改正 他」
仙北地域振興局建設部建築課

阿部副主幹



- ・「基準総則・集団規定の適用事例2017年度版について」
大仙市建設部建築住宅課

小松主席主査



- ・「飲食店の消火器拡大設置について」
大曲仙北広域市町村圏組合大曲消防署
高橋予防主席主査



終了後新年会

77名参加





4月16日 会計監査

4名出席

〈事務局〉

4月16日 第1回常任理事会

6名出席

〈事務局〉

- ・平成30年度事業報告及び収支決算について
- ・令和元年度事業計画案及び収支予算案について
- ・役員改選について
- ・総会開催の日時
- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

4月26日 平成30年度第2回常任理事会・第1回理事会
12名出席 〈大曲職業訓練センター〉

- ・平成30年度事業報告及び収支決算について
- ・令和元年度事業計画案及び収支予算案について
- ・役員改選について
- ・総会開催の日時
- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

5月31日 令和元年度仙北建築士会通常総会

42名参加

〈グランドパレス川端〉

- ・平成30年度事業報告及び収支決算について
- ・令和元年度事業計画案及び収支予算案について
- ・役員改選について
- ・その他



懇親会

98名参加



6月24日 全国大会北海道大会参加について打合せ

7名参加

〈大曲職業訓練センター〉

○横手建築士会

1月23日（水）第4回理事会

15:00～17:00 横手ゆうゆうプラザ

1) 会務報告

（県本部）

・平成30年12月13日 第3回理事会報告

（横手）

- ・横手大会報告 10月13日
- ・第60回全国大会さいたま大会報告 10月26日

2) 議題

- ① 横手建築士会講習会について
平成31年2月27日(水)
- ② 平成31年度横手建築士会総会について
平成31年4月20日(土) プラザホテル
- ③ 各地区割について
- ④ 2021年全国大会準備委員会(横手)

新年会

18:00～ 横手ゆうゆうプラザ

2月27日(水) 横手建築士会講習会

13:30～16:00

- I) 横手市建築住宅課: 建築行政に関わる情報提供等について
- II) 秋田県仙北地域振興局建築課: 建築士法に関わる情報提供について

3月20日(水) 第5回理事会

14:00～16:30 サンサン横手

1) 会務報告

(県本部)

- ・秋田県リフォーム推進事業
- ・通信課程受業生募集

(横手)

- ・2月27日(水) 横手建築士会講習会報告

2) 議題

- ① 平成31年度横手建築士会総会について
- ② 平成30年度収支決算書について
- ③ 平成31年度収支予算書について
- ④ 役員改選について

4月20日(土) 総会直前理事会

14:00～14:30 横手プラザホテル

1) 議題

- ・平成31年度横手建築士会総会について
- ・その他

4月20日(土) 通常総会

15:00～ 横手プラザホテル

懇親会 18:00～ 横手ゆうゆうプラザ

5月15日(水) 第1回理事会

15:00～17:00 サンサン横手

1) 会務報告

(県本部)

- ・総会 令和元年6月21日(金)

(横手)

- ・平成31年度通常総会報告

2) 議題

- ① 横手各役割分担について
- ② 会費徴収について(合同役員会)
- ③ 定例理事会日程、各事業について
- ④ その他

6月15日(土) 合同役員会

16:00～ 横手プラザホテル

懇親会

18:00～ 横手プラザホテル

○湯沢雄勝建築士会

◇建築学アカデミー勉強会(東北電力)

<視察研修旅行(関東地区)>

日時 3月6日(水)～7日(木)

見学場所 豊洲新市場、建築建材展2019

参加者 6名

◇平成30年度 会計監査

日時 4月17日(水) 11:30～12:00

場所 湯沢ロイヤルホテル

出席者 5名

◇令和元年度第1回理事会

日時 4月17日(水) 13:00～15:00

場所 湯沢ロイヤルホテル

議題 1. 平成30年度会務・事業報告

2. 〃 収支決算会計監査報告

3. 役員改選

4. 平成31・令和元年度収支予算計画

5. 〃 事業計画

6. 通常総会準備について

出席者 16名

◇建築法規講習会

日時 5月30日(木) 15:30～

場所 湯沢ロイヤルホテル

講師 仙北地域振興局建築課

「改正建築基準法について」

参加者 30名



◇令和元年度「湯沢雄勝建築士会」通常総会

日時 5月30日（木）16：30～

場所 湯沢ロイヤルホテル

出席者 28名 委任状 35名 計63名

- 議題
1. 平成30年度会務・事業報告
 2. 〃 収支決算報告承認の件
 3. 役員改選
 4. 会計監査報告
 5. 令和元年度事業計画案決定の件
 6. 〃 収支予算案決定の件
- 議案その他、原案通り満場一致で可決
総会終了後、懇親会を盛大に開催。



◇次世代住宅ポイント制度とリフォーム工事に関する講習会

日時 6月12日（水）

場所 湯沢市役所本庁舎

参加者 6名



建築士に対する 定期講習のお知らせ

平成20年11月28日施行の改正建築士法により、建築士事務所に所属するすべての建築士は、登録講習機関が行う定期講習を3年毎に受講することが義務付けられました。

建築士事務所に所属する方で、平成28年度に建築士定期講習を修了した方及び平成28年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、令和元年度中に建築士定期講習を受講しなければなりません。

令和元年度の第4回目の講習（最後）となりますので該当する方は受講してください。

第4回定期講習（1E-04）

と き：令和2年3月3日（火）

ところ：秋田市文化会館

募集期間：令和元年11月18日から令和2年2月19日

登録講習機関 公益財団法人 建築技術教育普及センター

受付機関 （一社）秋田県建築士会 本部事務局

受講申込書を希望する方は各支部、本部まで電話かFAXで連絡をお願いします。

電話 018-827-3718 FAX 018-827-3873

令和3年度 第64回建築士会全国大会あきた大会について

令和3年、建築士会全国大会が秋田県で開催されますことは周知のとおりです。

平成30年度始めより実行委員会を組織して、準備を進めてまいりました。昨年度の大きな動きとしては、日時・会場等の基本事項について協議を行い、10月の（公社）日本建築士会連合会の士会長会議において承認となりました。「さいたま大会」では、多くの参加者会員による大会情報の収集を行い、1月の第2回実行委員会でその内容が報告されました。

また、大会テーマについて、令和元年度会員通常総会にて発表（※表紙の写真）されました。テーマは各地域建築士会から案を募集し、会場行事委員会（青年、女性委員）が取り纏め決定された後、連合会へ報告されました。

今年に入り4月1日には、当大会に対して『秋田観光コンベンション助成対象』としての指定を受けることとなりました。

8月1日には、委託希望者によるプレゼン（提案見積説明）を開催し委託事業者選定委員会による厳正な審査の結果、委託予定者を決定しております。

今年度は、より詳細な企画検討が必要となり実行委員会がフル稼働することとなります。具体的には、秋田県としての資源（観光・建築物・体験等）を地域から掘り起こしていただき、企画に反映させることとなります。

会員の皆様にも、今後は順次ご協力をお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。



4月25日：総務・式典部会

大会概要

- テーマ：『建築』で挑戦！ 郷土のこれから
～け、け、け、の秋田で まずかだれ～
- 会場：秋田県立体育館（秋田市八橋運動公園1－12）
- 期 日：令和3年10月23日（土）
- 主 催：公益社団法人 日本建築士連合会
- 共 催：建築士会東北ブロック会
- 主 管：一般社団法人 秋田県建築士会
- 後 援：（予定）国土交通省、秋田県、秋田市、他

あきた大会の主なスケジュール

10月22日（金） 全国大会前日

- 13：30～14：30 記者会見（会場：秋田キャッスルホテル）
- 15：00～17：00 連合会理事・士会長合同会議（会場：秋田キャッスルホテル）
- 全国建築士フォーラム（会場：秋田市にぎわい交流館 展示ホール）

全国 HM ネットワーク協議会総会

(会場：秋田にぎわい交流館 多目的ホール)

17:30～19:00 歓迎レセプション (会場：秋田キャッスルホテル)

10月23日(土) 全国大会(会場：主会場 秋田県立体育館)

08:30～15:00 総合受付 (場所：未定)

09:00～14:30 各種セッション ※6～12 プログラム

(会場：秋田市文化会館、秋田県生涯学習センター他を予定)

09:00～16:30 秋田県物産展・飲食ブース (会場：未定)

10:00～15:00 情報発信セッション《パネル展示》(会場：未定)

10:00～17:00 企業展示ブース (会場：未定)

13:00～14:30 記念講演 (会場：県立体育館 or 市文化会館大ホール)

15:00～17:00 大会式典 (会場：秋田県立体育館)

18:30～ 大交流会 (会場：秋田キャッスルホテル 放光の間)

10月24日(日) エクスカーション

エクスカーション (地域交流見学会)

各種コース ※5～8 プログラム

■テーマ：未 定

■会 場：秋田県立体育館 (秋田市八橋運動公園 1 - 12)

■期 日：2021 年 10 月 23 日 (土)

■主 催：公益社団法人 日本建築士連合会

■共 催：建築士会東北ブロック会

■主 管：一般社団法人 秋田県建築士会

■後 援：(予定) 国土交通省、秋田県、秋田市、他

◇大会テーマ◇

**『建築』で挑戦！ 郷土のこれから
～け、け、けの秋田で まずかだれ～**

■メインテーマ

全国から、遠いみちのく秋田へお越しいただく三千人の建築士の皆様に、ありのままの秋田を、秋田でしか出来ないこと、秋田だからこそ出来ることをお見せしたい。

秋田県では全国に誇れる有形・無形の文化財が数多く存在する一方、人口減少や若者の流出など負の問題を抱え、地域コミュニティの継続や文化・歴史・伝統の継承が危ぶまれています。

秋田で開催する意義をとらえ、全国各地共通の問題に対して、建築士に何が出来るのか、何をするべきか。認識を共有し、この秋田から全国へ発信します。

未来へ続く持続可能な社会を実現するためには、シビックプライドの醸成が不可欠です。自分たちの

住み暮らす郷土を見つめ直し、地域の歴史や文化に誇りを持ち、愛着を感じる。このことが、コミュニティを創り、まちを創る。それが新たな地域の未来への創造となります。そのために建築士が担う社会的役割や責任は非常に大きいものとなります。

建築が、まちが、出来ること・・・、我々建築士が率先して関わるまちづくり、それぞれの郷土の未来のために、建築士は自ら誇りを持ち、力強く常に挑戦していくという決意表明。

■サブテーマ

- 一の『け』 秋田に来て！
- 二の『け』 秋田の食文化を楽しんで！
- 三の『け』 秋田の建築文化を知って！

サブテーマは、秋田らしさを表現、気楽にやさしく
ゆ～っくり、かだってげ～（語ろう or 仲間に入ろう）

【準備中】QRコードには 方言の説明付き



これまでの主な経緯

【平成 30 年度】

- ◆ 7月31日(火) 第1回実行委員会 ユースパル
 - ・平成30年度予算案の承認
 - ・大会名称、開催地、開催月の検討
 - ・テーマの決定方法の協議、他
- ◆ 8月28日(火) 第1回総務・式典部会 ユースパル
- ◆ 9月13日(木) 第1回会場行事(青年・女性)委員会 秋田市文化会館
 - ・委員会の役割について
- ◆ 10月25日(木) (公社)日本建築士会連合会理事會・士会長會議
 - ・あきた大会の日程の承認
- ◆ 10月25日(木)、26日(金)、27日(土)
 - ・さいたま大会の視察
- ◆ 1月17日(木) 第2回実行委員会 ユースパル
 - ・さいたま大会の視察報告、他
- ◆ 2月1日(金) 第2回会場行事委員会 センタース
 - ・大会テーマ決定に係る候補案の検討

【令和元年度(平成 31 年)】

- ◆ 4月8日(月) 秋田観光コンベンション助成対象指定通知
- ◆ 4月25日(木) 第2回総務・式典部会 ユースパル
 - ・平成31年度の企画工程について、他
- ◆ 4月26日(金) 大会テーマ部会 センタース
- ◆ 5月14日(火) 協力業者委託内容説明会 ルポールみずほ
- ◆ 6月21日(金) 定時会員総会(第2回理事会) キャッスルホテル
 - ・企画状況説明、及び大会テーマ発表
- ◆ 7月4日(水) (公社)日本建築士会連合会東北ブロック会会長會議
 - ・大会テーマの報告
- ◆ 7月22日(月) 第1回委託業者選定委員会 ユースパル
- ◆ 7月23日(火) 観光・見学部会(第1回総務委員会) センタース
 - ・エクスカーションの「見どころ」について
- ◆ 7月25日(木) エクスカーション部会(第1回事業委員会) ルポールみずほ
 - ・エクスカーションの「見どころ」について
- ◆ 8月1日(木) 委託業者選定プレゼンテーション
 - ・参加5社
- ◆ 8月7日(水) 委託業者決定通知

編集後記

大館北秋田建築士会 石川 成

こんな話がある。

或る人がかういうことを、或る有名な建築家に尋ねた。

『住宅建築の極致とはどんなものですか。』

するとその人は、

『新築のお祝ひに呼ばれて行つて、特に目立つて誉めるところもないし、と云つて又けなす処もない。そしてすぐに帰りたいと云つた気にもならなかつたので、つい良い気持ちになつてズルズルと長く居たといったような住宅が、これが住宅建築の極致である。』

と答へた。

私が、かつて巴里でこんなことを或る婦人に聞かされた。その婦人は私に、
『あなたは、本当の巴里の粋を知っていますか。』

と聞いたので、私は、

『知らない。』

と答えた。するとその婦人は次の様に私に話してくれた。それは、

『かりにあなたが、巴里のブルバールで一人の夫人とすれ違ったとします。その時あなたは馬鹿馬鹿しく綺麗とは思わないが一寸好ましいなりをしていると思つて、通りすぎて又もう一度見ようと振り返って見る。そして家に帰ってきて、あのなりはよかったなと思ふ。これが本当の流行の極致で巴里の粋人なのです。』と。

この話は、前の建築の話と一致点がありはしまいか。私はこの二つの話の対象が非常に面白いと思ふ。

私は、新築した家に行つてこれは立派だと思ふが自分が住む気にはなれない。しかしこんな家に住んでみたいと思ふ家がある。私はこの方が本当の建築だと思ふ。女でもさうだ。あの人は綺麗だと思ふ。しかし綺麗さだけでは親しめない。あまり綺麗ではないが、何となく親しみを感じてこの人となら一緒に居てもいいと思ふのと似てはいないか。

(中略)

住宅は住む宅で、どこまでも見せる宅ではない。だから家人にとって住みいい家であり、又来る客が長く居られて家人と親しめる家であつて欲しい、日本人には日本特有の雰囲気がかもし出された家が本当にいい住宅であると思ふ。

建築家 吉田五十八氏の「饒舌抄」より

大学時代にこの本に出会った。以来この言葉が僕の心の中に住み着いて離れない。いつかこの言葉のような家を建てたいと日々努力をしています。

建築相談『すまいの安全・安心総点検』

日時：令和元年7月6日（土）

場所：アルヴェ 1階きらめき広場

主催：秋田中央建築士会

共催：（一社）秋田県建築士会青年委員会

パネル展示



親子体験学習



北さん(会員?)マジックショー





建築士の日 建築相談会「すまいの安全・総点検」

あきた建築士会ニュースNo.152 (2019年9月号)

発行／一般社団法人秋田県建築士会 住所／〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内 電話／018-827-3718
 編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局 発行日／令和元年9月25日 印刷／秋田協同印刷株式会社